

第5回チーム医療の推進に関する検討会

11月24日

有賀徹
昭和大学病院

PP「18画面」・記事2頁(A4)

- 1)救急医療の立場から
- 2)病院医療の実践
- 3)病院医療の第三者評価
- 4)全体の引上げ？焦点？

チーム医療⇔(救急)医療の質

1) 医療の質に関する研究会

救急部門／診療の質の維持と向上(水準1~4)
救急医療評価スタンダードV1.0

2) 日本医療機能評価機構

(当初)「救急医療活動」／2地域ニーズの反映
救急モジュール(付加機能)「救急医療機能」

3) “clinical indicator” 日本病院管理学会の活動 日本救急医学会診療の質評価指標に関する委員会

4) 厚労省／救命救急センターの評価体系

5) その他↓

日本神経外傷学会 ①重症頭部外傷ガイドライン

②データバンクJNTDB活動

日本救急医学会・日本外傷学会

①JATEC・JPTEC 教育コースの展開

②Trauma Registry(外傷症例の登録)

日本救急看護学会 JNTEC...

日本臨床救急医学会 PSLS...

1988 JCAHO研究会⇔病院見学
(東京都私立病院会)

1990 病院医療の質に関する研究会
(質研)

1991 病院評価マニュアル
“部分サーベイ”救急・他

1995 日本医療機能評価機構

ようやく
“不足”へ

対 外 報 告

急性期病院で不足!

医師の偏在問題の根底にあるもの

提言: 量から質の医療への転換による克服

“量の呪縛”
から
逃れる!

医療崩壊
を質での
り切れ?!



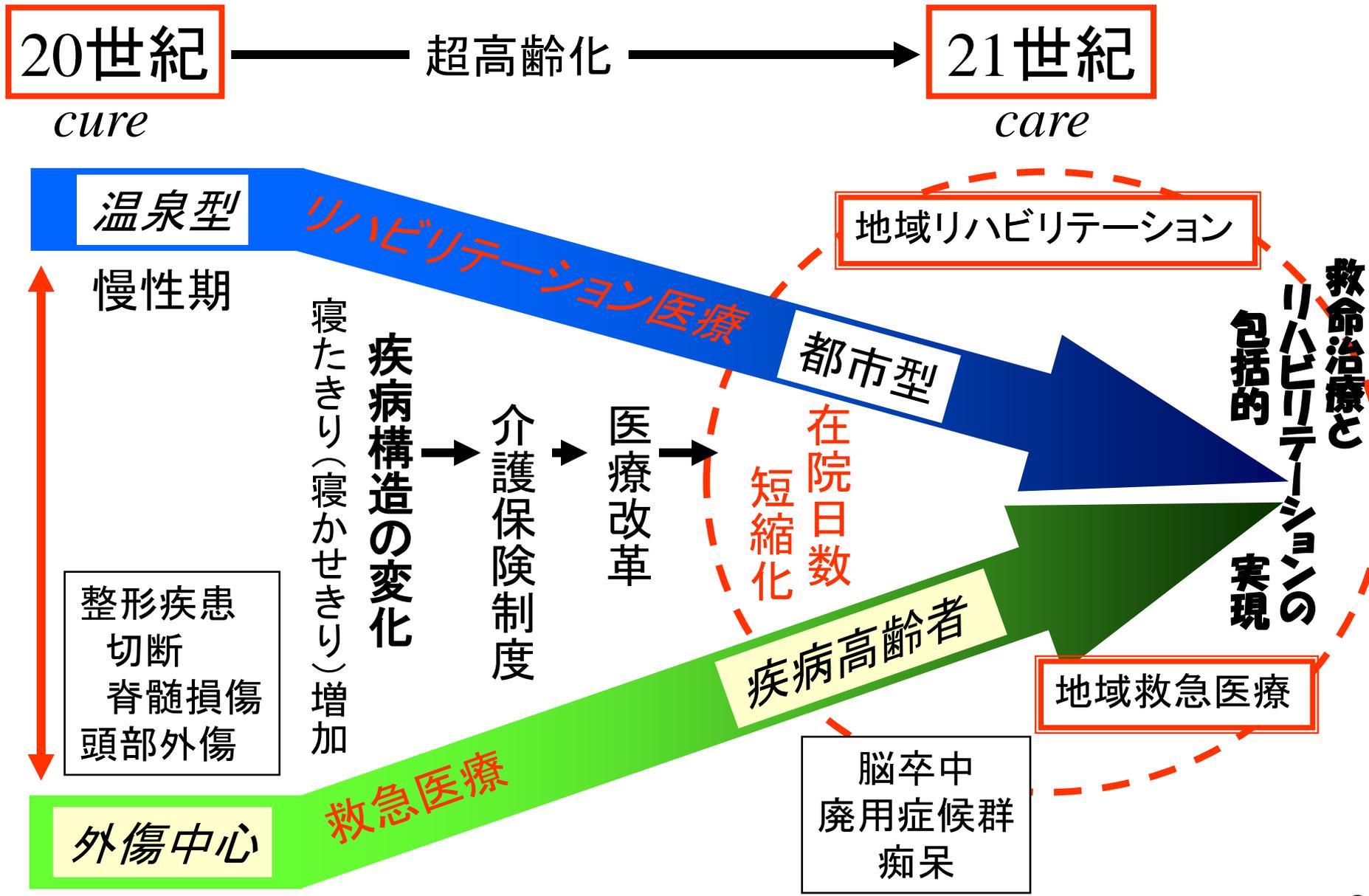
(東京消防庁)
電話トリアージ
現場トリアージ
(救急Ns)
外来トリアージ

平成19年(2007年) 6月21日

日本学術会議

臨床医学委員会医療制度分科会

救急医療とリハビリテーション医療の変遷



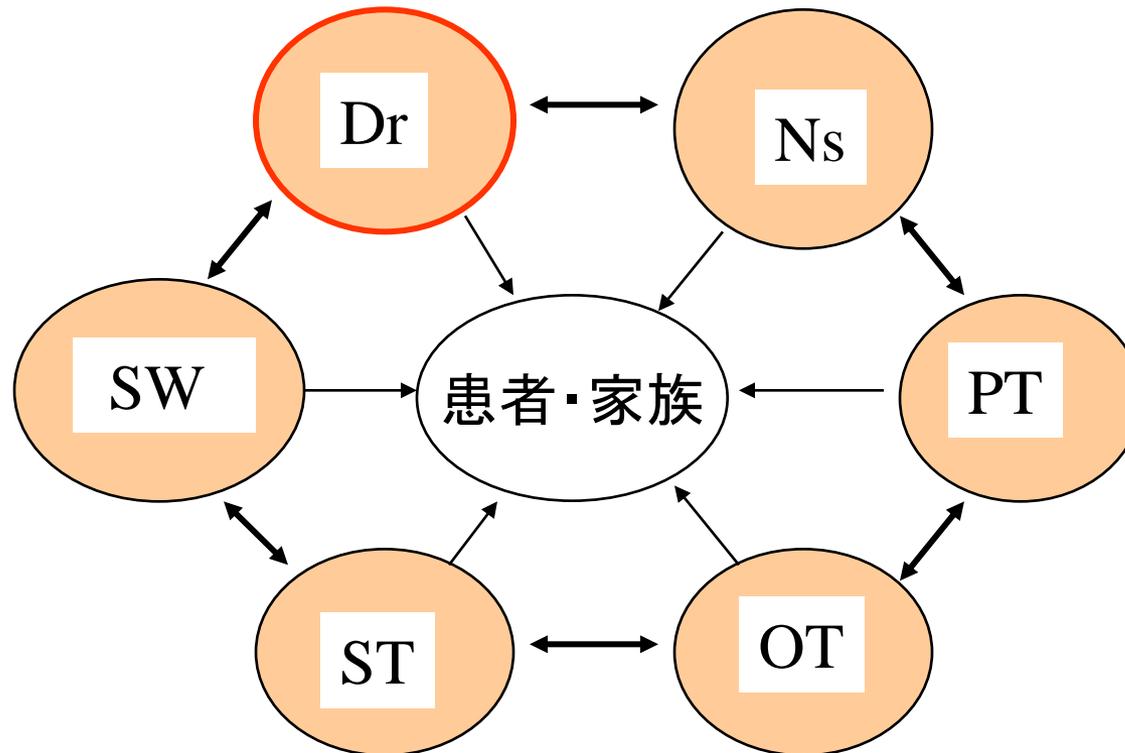
multidisciplinary team



これからの課題

interdisciplinary team

多職種が各専門職の領域を超えて
協力しながら1人の患者に対応する



すべての矢印は
双方向

「協働」という考え
パートナーシップ

活動制限期における廃用症候群・合併症 に対するアプローチ

関節拘縮	関節可動域訓練, 良肢位保持
褥瘡	体位変換, 良肢位保持
静脈血栓症	関節可動域訓練、良肢位保持
肺炎	呼吸理学療法, 口腔ケア, 体位変換
無気肺	呼吸理学療法, 体位変換
口腔機能低下	口腔ケア
精神・神経機能低下	感覚刺激, 声かけ